

平成 26 年度 内部環境監査の結果について

上越市環境マネジメントシステム(JMS)の取組状況等を確認するため、「JMS のルールが徹底されているか」「マネジメントシステムとして PDCA サイクルが正しく機能しているか」にポイントを絞り監査を実施した。

内部環境監査は、年 1 回以上実施し、3 年間で全ての実行部門・課等の監査を実施することとしている。今年度実施した 3 部門及び 24 課等・施設の監査結果の概要については以下のとおり。

1 実施期間

課等監査：平成 27 年 1 月 20 日（火）～2 月 2 日（月）

部門監査：平成 27 年 2 月 13 日（金）～2 月 20 日（金）

2 監査結果

次の評価基準に基づいた課等監査の結果は、重大な不適合 3 件、軽微な不適合 26 件、観察 38 件、助言 43 件があり、重大及び軽微な不適合の指摘がある課等は、24 課等中 15 課等となった。

また、部門監査の結果は、軽微な不適合 1 件となった。

評価基準

◆重大な不適合

- ・システムが構築・運用できていない
- ・前回監査の指摘事項に対し、適切な是正処置が講じられていない。

◆軽微な不適合

- ・法的要求事項の登録漏れ（法令を遵守しているが、法的要求事項の未登録）
- ・法的要求事項の手順書の不備
- ・文書管理等の不備（環境推進員の確認（決裁）漏れ、作成文書の不足）

◆観察

- ・課の事務事業に関連した環境改善活動の未設定（指摘 2 回目）
- ・文書管理等の不備（項番ごとに最新の状態がわかるよう綴る方法の徹底不足）
- ・エネルギー消費量の報告時の現状分析と要因分析の不足
- ・日常研修及び教育訓練の実施時期の検討

◆助言

- ・課の事務事業に関連した環境改善活動の未設定（指摘 1 回目）
- ・遵法に係る教育訓練の実施計画表への未登録
- ・環境方針及び JMS 環境改善活動の三つのテーマの未掲示

1) 課等監査の結果

①部門別監査結果一覧

No.	部門名	全体評価 (適合課数)	重大な 不適合	軽微な 不適合	観察	助言
1	総務管理部門	0	1	4	4	3
2	企画政策部門	0	0	1	1	2
3	財務部門	0	0	4	2	4
4	防災危機管理部門	1	0	0	0	2
5	自治・市民環境部門	3	0	3	12	7
6	健康福祉部門	0	0	1	2	1
7	産業観光部門	1	0	0	1	2
8	農林水産部門	1	0	3	0	5
9	都市整備部門	1	0	0	0	2
10	教育部門	1	2	8	13	10
11	ガス水道部門	1	0	2	3	5
	合計	9	3	26	38	43

2) 部門監査の結果

No.	部門名	全体評価	重大な 不適合	軽微な 不適合	観察	助言
1	産業観光部門	不適合	0	1	0	1
2	農林水産部門	適合	0	0	0	1
3	教育部門	適合	0	0	0	2

3 事務局総括

- ・今年度の内部環境監査は、「JMS のルールが徹底されているか」「マネジメントシステムとして PDCA サイクルが正しく機能しているか」をポイントとして実施した。
- ・重大な法令違反等による不適合判定はなく、職員の遵法に対する取組意識の高さが確認できた一方、文書管理等の不備など PDCA サイクルの円滑な運用に支障をきたす要因が散見された。
- ・今後は、内部環境監査の結果から得られた課題を共有するため、環境推進員のほか事務担当者等を対象とした研修会を開催し、職員一人ひとりの取組意識を高める。
- ・また、本年度は JMS の本格運用を課題としてきたが、次年度以降についても改善すべきシステムの課題を掲げ PDCA サイクルの運用に努めていく必要がある。